



小野寺 克己

認知症の本人・家族に
優しい地域づくりへ

問 ①認知症サポーターの課題について伺う②認知症の人と認知症サポーターの両者を仲介する支援強化について市の考えは。

①活躍の場の情報提供の仕組みがない。活躍の数が限られている②認知症の方と認知症サポーターのマッチングは有用。

**災害予測を避難に生かす
大規模水害対策を**

問 ①災害・避難カードを活用・推進の考えは②検討ツール逃げキッズを教育現場や自宅でも取り組み

を検討しているの考えは。

答 ①提案について調査研究を参考にし、学校では風水害を想定した避難訓練を家庭と連携し推進。

**自然エネルギーの災害時
用電源の活用について**

問 ①防災都立公園などへ完全自己処理型水洗トイレの設置検討について②水道管で発電できるマイク

答 ①衛生面等において優れている。都立公園整備の際に、防災機能の確保として提案したい②設置可能なかの検証も含め調査研究



石川 和広

福祉政策の充実に向けて

問 ①介護ボランティア制度を「健康マイレージ」の中に組み込んだ展開について②フレイル予防について③フレイルサ

ポーター養成などフレイル予防の推進を図れないか。

答 ①制度運用の効率化の観点から同一の仕組み

ができる部分は統合②健康推進事業、介護予防事業等で広い意味でフレイル予防を図ってきた③現状の取り組みを継続しつつ、市の特性等を踏まえ調査研究する。

行財政改革のさらなる
推進について

問 ①コンプライアンス強化をどのように進めるのか②行政評価における課題は③一部でもフルコスト

指標による行政評価を④行財政改革へ民間経営の視点をどのようにいかにすのか。

答 ①組織や職責の再認識、

会議の適正活用等を指示②評価基準の設定や対象数の限定等③先進団体事例を研究④頑張るお店や特色ある事業者を、どのような形で支援できるか検討。

他に、狛江市総合的な主権者教育計画についてを質問



亀井 和美

新市長を迎え、
新たな狛江を発信しよう

問 ①安丸が観光大使の任を解かれた経緯と今後の考え方②狛江の魅力は何③ご当地ナンバープレートに対する認識④市制50周年の記念事業として作成を。

答 ①市長就任後、観光大使は「人」が行うものとして整理。今後は近藤春菜氏を中心

に「人」によるPRを行う②都心へのアクセスのよさ、水辺や自然等魅力多数③地域の魅力発信や走る広告塔の役割④配布を検討。
異常な猛暑から市民を守ろう

問 ①65歳以上の高齢者の救急搬送、重傷者が3人も高齢者。このことに関する受け止め方②暑さ指数とは③熱中症から市民の命を守る事について、庁議で行った指示は④今後の課題。

答 ①周知啓発等が十分でない。関係部署と協議し対策に取組む②湿度、周辺の熱環境、気温の3つを取り入れた指標③職員に対する注意喚起④対策を実際に行動に移せる実行性の担保。

他に、子育て支援員の養成、子育てボランティア講座の内容と取り組み状況について質問



佐々木 貴史

市民要望の実現に向けて

問 ①公共施設(地域・地区センター)の空部屋を町会等に優先的に使用できるように出来ないか②狛江駅北口ロータリーの街路灯について夜間は照明を消さないで欲しい③体育施設のテニスコートのコートそばに日よけを設置して欲しい。

また西和泉体育館に冷風機を設置して欲しい④災害時に避難所にもなる小・中学校に冷水器の設置を⑤さまざまな生活スタイルがある中でどうすれば市民の生命を守ることが出来るか。

答 ①様々な団体が活動し、施設を利用しており、困難②現在、試行的に深夜の消灯を取りやめている。その結果を踏まえ、今後の方向性を決定していきたい③暑さ対策については、指定管理者とともに引き続き検討していきたい④小・中学校の意見並びに既に冷水器を設置している地域を参考として、相対的に検討。

⑤定期的な訪問活動による人の目が必要。

他に、市長の政治姿勢についてを質問

用語解説

- ※1…電力を供給するための発電技術や設備のこと。
- ※2…不特定多数の人が、通常インターネット経由で他の人々や組織に、財源の提供や協力等を行うこと。
- ※3…案件の内容・公募条件等を決定する前段階で公募により民間事業者の意向調査・直接対話を行い、当該案件の市場性や諸条件の整理を行う手法。
- ※4…自治体としての要望、困難であると考えていることや地域で解決が望まれ、かつ民間活用が有効と考えられる分野をリストアップしたものから案件を選定する手法。
- ※5…国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用できるよう公開されたデータ。
- ※6…情報通信技術を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方の形態。
- ※7…江戸幕府の直轄地の俗称。
- ※8…パソコンやスマートフォン等で扱えるようにデータ化された地図。
- ※9…コンピューターに動きを指示するために使われるプログラムを学ぶ教育。
- ※10…障がいの有無にかかわらず、誰もが望めば合理的な配慮のもとで共に学べる教育。
- ※11…高齢者やその家族などが困りごとなどを相談できる窓口。
- ※12…災害ごとの避難経路や持ち物、避難場所などを整理できるカード。
- ※13…川が氾濫するまでの一連の流れを理解し、命を守るための準備・行動を考えるための小・中学生向けの教材。
- ※14…加齢により身体機能や認知機能が低下し虚弱となった状態。
- ※15…事業費だけでなく人件費や減価償却費なども含めた費用。

今後の市議会の日程(予定)

平成30年第4回定例会は、おおむね左記の日程で開催します。

- 11月27日(火) 本会議(初日)
- 12月4日(火) 本会議(一般質問)
- 12月5日(水) 本会議(一般質問)
- 12月7日(金) 本会議(一般質問)
- 12月10日(月) 本会議(一般質問)
- 12月12日(水) 総務文教常任委員会
- 12月13日(木) 社会常任委員会
- 12月14日(金) 建設環境常任委員会
- 12月19日(水) 議会運営委員会
- 12月20日(木) 本会議(最終日)

開会時間は、いずれも午前9時の予定です。また、請願・陳情の締め切りは、第1回目(11月16日(金)、第2回目(12月14日(金))となっています。1回目の締め切りまでに提出された請願・陳情は、会期中の委員会で審査される予定です。なお、都合により日程の変更も予想されますので、傍聴をご希望の方は事前に議会事務局までお問い合わせください。また、狛江駅等に設置しているデジタルサイネージでも今後の市議会の日程を掲載しています。

建設環境常任委員会所管事務調査

建設環境常任委員会では所管事務調査として「ごみの減量について」と「交通政策基本法の理念を踏まえたモビリティ・マネジメント」についてを調査しています。

「交通政策基本法の理念を踏まえたモビリティ・マネジメントについて」は10月23日に山形県金山町で「歩きたくなるまち」山形県金山町の取り組み」について、10月24日には新潟県新潟市で「ライジングボラードによる歩行者主体の道路空間創出の取り組みについて」

の視察に行きました。個人や組織・地域のモビリティ(移動状況)が社会にも個人にも望ましい方向へ自発的に変化することを促す取り組み。

